

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	令 和 3 年 5 月 2 0 日 ( 木 )		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	5 月 2 0 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	5 月 2 0 日 午 後 1 1 時 1 0 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員  出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
	木 村 雅 文	出 席	
	長 道 修	出 席	
説 明 員	山上教育部長、星野参事、佐藤次長兼教育政策室長、		
	栗津教育総務課長、片岡学務課長、		
	教育政策室田野担当課長、小須田学校給食課長、鎌田生涯学習課長		
	高屋生涯学習課課長		
書 記	教育総務課総務担当 香林副主幹、田仲主事		
傍 聴 人	1 名		

## 会議の経過及び結果

教育長

突然ですが、1月は野も丘も木々も静まるので「しいん」、2月は氷の割れる音なのでしょうか、「ぴしり」、3月は雪解け水の「たふたふ」、4月は花びらや蝶を連想する「ひらひら」。詩人、那珂太郎さんの「音の歳時記」からで、それぞれの月によく似合う「音」を教えてください。では5月のオノマトペは？

「さわさわ」です。6月は「しとしと」です。新緑の木立にさわさわと風が渡り、青麦の穂波もさわさわと鳴る季節なはずですが、五月晴れこそ、と清々しい気持ちで空を仰ぐ間もないのが今年の空模様です。その「さわさわ」の音に「濁点」を打ち、コロナとともに心落ち着かない「ざわざわ」の話です。

最近「オンライン脱抑止効果」という言葉を聞くようになりました。ネットの匿名チャットが汚い言葉で荒っぽいやりとりになるのを米国の心理学者がそう呼んだのが始まりだそうです。匿名の仮想世界では日ごろの抑制が失われ、夜郎自大がつのります。

このところ、自動車保険会社が「煽り運転保険」つまり、ドライブレコーダーから警備会社や警察に通報できる保険を発売したところ売り上げが好調だそうです。車のドライバーも実はそんな仮想空間にいるようなもので、車という匿名の機械を身にまとったドライバーは日常から解き放たれ、時に他者への攻撃性をあらわにします。

ドライバーがよくロードレイジと呼ばれる激情からトラブルを起こすのも、その攻撃性を抑止できないためです。昨年6月30日から「あおり運転」には「妨害運転罪」が適用され、違反1回で免許取消処分となり、最長5年懲役刑や罰金など厳しい罰則が科されることになりました。

動かない前の車にクラクションを鳴らし始める時間を調べた実験があります。屋根付きの車よりオープンカーが明らかに我慢強かったとそうです。これは、無意識にでも人目を感じるからだとの考察です。お天道様が見て

	<p>いる、顔向けできないという教えは今も昔も大切であるとあらためて思います。</p> <p>かつてある医師から教えていただきました。「診察室に入って来た途端、この人は学校の先生だな、とすぐ分かりますよ。何事に因らず最後に『起承転結』の『結』を言うのは自分の役割だと思っている。教育は『起承転』までで止めておくべきだと思いますね。『結』は子供たちにつけさせる。今はその『結』をつけさせる時間的ゆとりも精神的ゆとりもなくなっているんですかね。」</p> <p>教師はできるだけ、心のゆとりというか「柔らかい心」をもつべきなのだろうと思います。千利休の茶道の極意に「雨が降らずとも傘を持つがよろしかろう」という言葉があります。私たちも、この教えのように、心がざわざわしないよう、常にゆとりのある行動に心掛けたいものです。</p>
教 育 長	<p>それでは、ただ今から、令和3年第5回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各 委 員	<p>了承</p>
教 育 長	<p>それでは、会議録に御署名をお願いします。</p>
各 委 員	<p>署名</p>
教 育 長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件については、人事案件及び公開することにより事務の公正な執行に支障が生じる案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>報告事項② 市内中学校の生徒指導案件について</p> <p>報告第8号 戸田市海外留学奨学資金等受給者選考委員会委員の委嘱について</p> <p>報告第9号 戸田市社会教育委員の委嘱について</p>

	<p>報告第10号 戸田市公民館運営審議会委員の委嘱について</p> <p>報告第11号 戸田市立図書館運営協議会委員の委嘱について</p> <p>報告第12号 戸田市文化財保護審議会委員の委嘱について</p> <p>議案第21号 令和3年度一般会計教育委員会関係6月補正予算(案)について</p>
各委員	異議なし
教育長	<p>それでは「報告事項②及び報告第8号～12号、議案第21号」は、秘密会とすることに決定いたしました。</p>
教育長	<p>はじめに、「教育委員提案」について御報告いたします。以前の教育委員会にて委員より御質問のあった件について報告がございます。</p> <p>① 学校・市教委間の緊急連絡体制及びオンライン会議のあり方について (鈴木前委員)</p> <p>② 特色のある学校づくりについて(木村委員)</p> <p>それでは鈴木前委員から御提案のありました「教育委員提案① 学校・市教委間の緊急連絡体制及びオンライン会議のあり方について」を事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>① 学校・市教委間の緊急連絡体制及びオンライン会議のあり方について報告します。</p> <p>このページの左側が夜間・休日における学校・市教育委員会間の緊急連絡体制となっております。表題は、学校事故連絡先となっております。毎年度、人事異動に合わせて更新し、校長と情報共有しております。</p> <p>学校施設の破損等に関することは、教育総務課に、教職員の事故に関することは、学務課に、児童生徒の事故に関することは、教育政策室に連絡がはいきます。</p> <p>基本的に職員が情報を知りえたときは、所属長に直接連絡がはいますが、市民や保護者の方たちからの情報については、市役所に直接連絡がは</p>

	<p>いますので、警備の方からそれぞれの所属長に連絡がはいることになっております。</p> <p>次に、右側の資料はオンライン会議のあり方に関する資料です。特に、コロナ禍での現在の状況を示してあります。</p> <p>法令に定めのある会議については、この教育委員会でございますが、コロナ禍の中での会議について、文部科学省からも通知があり、戸田市教育委員会会議規則の改正を行い、教育長の権限により、対面での開催かオンラインでの開催を選択できるように定めてあります。</p> <p>また、任意の会議として、校長会や教頭会などは状況により、対面かオンラインかを判断し随時起案により決定し、行っております。</p> <p>これ以外にも、教育政策室の「いじめ」に関する会議などは、対面を中心に行っております。また、学務課の養護部会の会議や学校給食課の食育部会や給食栄養士の会議などは、オンラインで行ったりしております。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	学校市教委間と書いてありますが、消防や警察との連携はどうなっていますか。救急搬送された際などは連絡がきますか。
事 務 局	そのような場合は、消防や警察から連絡が来ます。また、こちらから連絡することもあります。
教 育 長	教育委員も連絡体制に入れるべきかと思っておりますので、修正をお願いいたします。担当課より逐次連絡を入れるようにしてください。
事 務 局	承知しました。なお、事前に報告をするか定例教育委員会でまとめて報告とするかは担当課で判断いたします。
委 員	緊急性のある内容や報道されるような内容等については、事前にご連絡をいただけるとよいと思います。
委 員	この提案が出された際に、校長会議がオンラインで実施されることによって、校長先生が不在にならないため、学校で何かが起きた際にもすぐに

	<p>対応することができるという話がありました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が収束した後にも、このようなオンライン会議は続けていくのでしょうか。</p>
教 育 長	<p>研修や会議等でオンライン実施できるものについては、今後も続けていこうと考えています。</p>
教 育 長	<p>続きまして、木村委員から御提案のありました「教育委員提案② 特色のある学校づくりについて」事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>②特色のある学校づくりについて報告します。</p> <p>現在各校においてどんな特色ある学校づくりに取り組んでいるかにつきまして、学校研究主題の視点、カリキュラム・マネジメントの視点、市独自の取組の視点の3つの視点から御説明いたします。</p> <p>始めに、学校研究主題の視点からの特色ある学校づくりについて、3ページ上段を御覧ください。本市では、研究委嘱校の募集に際して、研究領域について（1）の各教科等及び教育課程全般に関わること、だけでなく（2）にあるような領域についても推奨しています。おかげさまで、すべての小・中学校が委嘱を受けており、②にありますPBL、教科等横断的な学びに関する研究に取り組む学校が増えてきています。</p> <p>3ページ下段を御覧ください。今年度、研究発表が予定されている8校となります。RST、いわゆるリーディングスキルテストの視点からの授業改善であったり、PBLやPBS、特別支援教育であったり、教科を越えた様々な学びについて多くの学校が研究しています。</p> <p>また、4ページ上段を御覧ください。今年度発表校以外の継続中の10校ですが、カリキュラム・マネジメントやインクルーシブ教育など、研究の柱を御覧いただいてもおわかりのとおり、各校児童生徒の実態や教師の思い、地域の願いなどに応じて、研究テーマを設定しています。こうしたところに各学校の特色ある学校づくりが現れています。</p> <p>次に、カリキュラム・マネジメントの視点からの特色ある学校づくりに</p>

ついて、5 ページ上段を御覧ください。平成30年度より、自校の子供たちに育みたい資質・能力と育むための方策を1枚にまとめた授業力向上プランを全校で作成しています。そこに例示してありますのは、昨年度の戸田東小のプランです。戸田東小では、子供たちの発見力・思考力・行動力を育むために、PBL やシンキングツール、R-PDCA 等を取り入れながら、教師の授業力や学級経営力を高めていくプランを表しています。

5 ページ下段を御覧ください。令和元年度、2年度の2年間、文部科学省の委託事業で、戸田第二小と新曽小と美笹中の3校が、カリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究を行いました。アクティブラーニングの視点による授業改善と産官学民との連携による人的・物的資源の活用を柱に、戸田第二小はPBL、新曽小はセサミストリートカリキュラム、美笹中はNIEの実践研究に取り組みました。

6 ページ上段を御覧ください。その研究のまとめとして、本日お手元にお配りしましたが、戸田市版のカリキュラム・マネジメントの手引き書を作成し、市内全校にも送付いたしました。手引き書は100ページを超えるボリュームとなっていますので、学校へ送付した際に、活用を図りやすいように右側にあります手引き書の手引きを付けております。

3校の取組ですが、6 ページ下段を御覧ください。まず戸田第二小の特色は、産官学と連携したPBLで、主にインテル株式会社から指導をいただきながら、戸二小独自のループリックを作成し研究を進めました。

7 ページ上段を御覧ください。美笹中学校の特色は、各教科等におけるNIEの推進し、新聞を活用することで教科等横断的な学びの実現に取り組みました。その取組については、日本新聞協会主催の第11回「一緒に読もう！新聞コンクール」で表彰もされております。

7 ページ下段を御覧ください。新曽小学校の特色は、平成29年度からパイロット校として取り組んでいるセサミストリートカリキュラムの実践とつながりを意識した単元配列表をもとにした教科等横断的な学びの研究です。

3校ともに、校長先生のリーダーシップのもと全教職員で研究に取り組まれた成果が手引き書の中にまとめられています。ぜひ後ほどじっくりとお読みいただけましたら幸いです。

8ページを御覧ください。市独自の取組からみる特色ある学校づくりについて、下段を御覧ください。教科等横断的な学びの推進がどの学校でも当たり前のよう考えられるようになってきました。それに加えて、昨年度コロナ禍において、急激にオンラインの活用が進み、それと同時に自校の特色ある活動だけでなく、小学校同士や小中学校区、幼稚園・保育園と小学校などがつながり、学校等横断的な学びが盛んになってきました。時間と空間を越えて交流ができる良さがICTやオンラインにはあります。そうした良さを活用した学びも特色となってきています。

9ページを御覧ください。ICTの活用という点では、どの学校においても今年度、GIGAスクール構想の下、一人一台端末を活用した取組を推進しています。上段の学習者用のデジタル教科書は文部科学省の実証事業をうけて、市内全小・中学校で1・2教科のデジタル教科書を活用しています。また、下段にありますように、AIドリルも活用しながら、個別最適な学びの実現に取り組んでいます。

10ページを御覧ください。市では、各校の特色ある学校づくりを推進するために補助金を出しています。創意工夫を生かした教育活動やアクティブラーニングの推進やICTの活用等、新しい学びを意識した取組について各校からの計画・申請に基づき補助しています。例えば、上段にありますとおり、笹目東小は、戸ヶ崎教育長が校長時代に整備したフルーツロードや水田については、市内で唯一の特色となっていて、給食でも提供され子供や教職員の自慢にもなっています。また、下段の戸田中のボート部も学校のすぐ裏手にボートコースがある地の利を生かし、これも市内で唯一の特色となっています。

公教育は一定の公平性を求められますが、児童生徒の実態、保護者・地域の願い、教職員の思いなどを受け止めつつ、カリキュラム・マネジメン



	トを進めていくことが重要です。引き続き、学校の創意工夫を教育委員会として支援してまいります。
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	様々な取り組みをされていて素晴らしいと思いますが、保護者の方にどれだけ伝わっているかが重要だと思います。タブレット端末の持ち帰りが始まった際には、保護者にもこのような取り組みについて映像等で周知していただきたいと思います。
事 務 局	各学校がフェイスブック等で取り組みについて適時発信をしています。それを受け取れない保護者の方もいらっしゃいます。映像等でも発信できるように、校長会に情報提供をしていきたいと思っています。
教 育 長	保護者に学校の取組みをPRする機会になると思います。重要な御指摘ですので、学校にもこのような御意見があったことをぜひ伝えてください。
事 務 局	承知しました。
委 員	昨年は、学校公開が実施できなかったため、中学校選択のために学校紹介動画が作成されていたと思います。今年度どのような形で学校公開を実施するかはわかりませんが、今回ご報告いただいた各学校の特色を、保護者が中学校を選択するときの指標になるように伝えられるとよいと思います。
教 育 長	学校紹介動画を作ることは大切なことだと思います。去年は作成期間が短かったため、伝えきれない部分があったかと思います。  今から各学校の特色がわかるような動画を撮りためるなどして、学校選択の際には充実したものが公表できるようにしてください。
事 務 局	承知いたしました。
委 員	学校への予算配分はどのようになっていますか。
事 務 局	研究委嘱と特色のどちらも一定の金額を配分し、特色や取り組みによって軽重をつけています。

	<p>研究委嘱につきましては、研究発表の年は多く配分しています。特色ある学校づくりにつきましては、市で推進している施策に関する内容については多く配分しています。</p>
委 員	<p>研究委嘱された場合、担当する先生方はどのように関わっていくのですか。</p>
事 務 局	<p>小学校では、週に1回の研修の時間が設定されているので、その時間を中心に行っています。研究主任1名と各学年の研修委員からなる研究推進委員会で、年度の計画や授業研究のやり方を話し合っています。そして、研修委員を中心に各学年に伝えていっています。</p> <p>中学校では、研修日を設定することが難しいため、小学校の様に時間がとれない状況です。また、教科ごとに専門性の高い先生方が集まるので、教科の壁を超えて議論することが難しいということもあります。</p> <p>これまでは、国語や算数など教科の研究が多かったのですが、そうすると一部の方に偏ってしまうというデメリットがありますので、ここ数年は教科の壁を越えやすい研究が主流となっています。</p>
教 育 長	<p>そのような研究が主流になっているのは、教育委員会がリードした結果ですか。それとも、学校の教科横断的にやっていくという意識から増えてきているのですか。</p>
事 務 局	<p>どちらもあると思います。3ページの上段に研究委嘱の募集についてのよう、これまでも研究の対象だった（1）各教科等及び教育課程全般に関わることももちろん対象ですが、（2）市教育委員会が委嘱希望を求める研究領域も積極的に取り組んでくださいと学校には伝えてあります。その結果、各学校からこのようなテーマが上がってきています。</p>
委 員	<p>確実に先生方の意識が変わってきているということですね。</p>
事 務 局	<p>校長先生方がこれから求められる学びについて、先生方に丁寧に説明していただいている結果かと思います。</p>

<p>委員</p>	<p>近年、IR が重要視されてきていますが、社会の動向や学校の教育がどう いう方向で動いていくかを常にウォッチングして、学校にフィードバック していく機能が学校にも根付きはじめていると思いました。</p>
<p>事務局</p>	<p>3・4 ページの表の右側に産官学の連携と記載してありますが、民間や 国の機関と関わりながら研究を進めているところが、戸田市の特色だと思 います。</p> <p>社会の動向を知るには、民間の力を取り入れることが重要だと思います。 各校ではこうした民間の力を活用しながら、社会に開かれた教育を目指し ています。</p>
<p>教育長</p>	<p>学校として大切なもの、課題、必要なスキルを全教職員で一緒に考える 機会が必要です。月一回程度の職員会議だけでは難しいため、研究発表に 全員が関わっていく必要があると思います。本市では、全教職員が研究授 業に関わるような仕組みへ変わってきています。</p> <p>また、研究発表を一校単独で実施する方式から脱却し、共通するテーマ だった場合、学校を超えて共同で発表をしてもよいのではないかと思いま す。今年度は、戸田東小中学校で合同研究発表を行う予定となっています。</p> <p>さらに、オンラインの発表会も積極的に進めています。</p>
<p>事務局</p>	<p>研究発表をオンラインで行う予定の学校がすでに2校あります。この2 校につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着いた場 合も、オンラインで実施する予定です。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは他に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」に ついて申し上げます。本日は「その他」を含めまして3件の報告がござい ます。</p> <p>① 令和3年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧について</p> <p>② 市内中学校の生徒指導案件について【秘密会】</p> <p>③ その他</p>

	<p>秘密会以外の詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
事務局	<p>①令和3年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧について報告します。</p> <p>1 ページが小学校、2 ページが中学校となっておりますので、御覧ください。教育委員会の研究指定等委嘱校の一覧です。</p> <p>今年度、笹目東小、芦原小の小学校2校に新たな研修内容で研究委嘱を行いました。本市では、全小中学校が自主的に研究指定校となり、校内における研修を進めております。本市が推進しているカリキュラム・マネジメントの観点から教科等横断的な学びや、プロジェクト型学習であるPBLを取り入れる学校が増えてまいりました。</p> <p>また、研究発表校については、発表予定日の欄にありますように、小学校4校、中学校4校が発表を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、変更が生じる場合がございます。教育委員の皆様には、改めて詳細な御案内をいたします。すでに笹目東小と新曽中学校はオンラインでの発表を計画しております。</p> <p>あわせて、資料はございませんが、教育委員の皆様にご案内して参観いただいている学校訪問でございますが、5月17日の戸田東中、19日の新曽中から実施しており教育委員の皆様にも御覧いただき、ありがとうございます。今年度は、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、可能な限り、一昨年度のように午後の研究授業まで実施して、教員同士が互いに授業を見合い、授業改善の視点を共有化できるような協議を実施してまいります。</p>
教育長	次に③その他ですが、事務局より何かありますか。
事務局	特になし
教育長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。

<p>教 育 長</p>	<p>昨年度は3校でオンライン研究発表会を実施しましたが、オンラインだと気軽に発表を聞けることから、対面での実施より出席率高くなりました。今後はぜひオンライン研究発表を進めていただきたいと思います。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>新曾中学校の研究授業・研究協議の際に、ライブ中継を行いました。チャットでカメラマンに指示を出せるようになっており、指示によって生徒に近づくこともでき、非常によい取り組みでした。</p> <p>しかし、画質と音声は課題だと思います。特に音声は、子供の声をピンポイントで拾えるマイクがないと、周囲の音を拾ってしまい声が聞きづらくなってしまうと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>規模の大きな研究発表では、人数が多く教室の様子が見られないこともありますので、授業の様子が見られる、雰囲気はわかるということに価値があると思います。</p> <p>そのように研究発表の目的を考えると、全校でオンラインの研究発表に移行することもできるのではないかと思います。オンラインにすることで教職員の負担も減りますので、研究授業のあり方を学校と意見交換しながら検討してください。</p>
<p>委 員</p>	<p>PTA 役員も研究発表の手伝いをするので、オンラインになることで負担が減ると思います。</p> <p>また、会場ではすべての先生が研究発表を見ることはできませんが、オンラインで配信することによって、一人でも多くの先生方が見ることができます。そうすると、時間をかけた研究が活用されると思いますので、ぜひ検討していただきたいと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>研究成果を自分の学校だけでなく、市内で共有されるようにしていかななくてはならないということですね。見る人が限られない研究発表の方法の検討が必要です。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>それでは、他に質問等がないようですので、続きまして、「報告第7号生涯学習課所管施設の開館時間変更について」事務局より報告願います。</p>

事務局	<p>埼玉県によるまん延防止等重点措置の実施を受け開催した「戸田市新型コロナウイルス対策本部会議」での決定に基づき、生涯学習課所管の2施設について、4月28日（水）から5月31日（月）まで、開館時間を変更し、午後9時30分までだった閉館時間を午後8時までとしたものです。</p> <p>該当施設は、資料1ページの芦原小学校生涯学習施設、2ページの図書館上戸田分館でございます。</p> <p>施設については、それぞれの条例等で開館時間を規定しておりますが、「その他、教育委員会が必要と認めた場合」は変更できることと規定されているため、緊急対応として、開館時間の変更について専決させていただき、それを報告するものでございます。</p>
教育長	<p>それでは、質問等がないようですので、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>次回、教育委員会定例会の日程ですが、6月18日（金）午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。</p>
教育長	<p>それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>了承</p>
教育長	<p>それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>特になし</p>
教育長	<p>その他に委員から教育委員提案のテーマについて何かございますか。</p>
委員	<p>先生方に指導なさっている指導主事の方が、どういう考え方で指導をなさっているのかについて教えていただきたいと思っています。ぜひ指導主事の方と懇談の機会を設けていただきたいです。</p>
事務局	<p>承知いたしました。</p>

委員	体力測定の結果をご報告ください。コロナ禍で子供たちが体を動かす機会が減ってきていますが、体力は抵抗力につながっています。体力測定の結果は、体育の授業を進め方にも関わってくると思います。
事務局	承知いたしました。
委員	ヤングケアラーに対する動きや考え方について報告をお願いいたします
事務局	承知いたしました。
委員	通学路の安全性について報告をお願いいたします。
事務局	承知いたしました。
教育長	それでは、「報告事項②及び報告第8号～12号、議案第21号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に係る職員以外は退席願います。
	<b>【報告事項②及び報告第8号～12号を報告】</b>
教育長	続きまして、「議案第21号 令和3年度一般会計（教育委員会関係）6月補正予算（案）について」事務局より説明願います。
	<p>まずは、学務課から13ページの歳入から御説明をいたします。</p> <p>昨年度、新型コロナウイルス感染症防止のため、純増する感染防止に関する業務をサポートし、教師が子どもの「学びの保障」に注力できるようにすることを目的とした「スクールサポートスタッフ」配置事業を実施しました。この事業は、報酬分につきましては、国及び県費100%補助事業でございました。今年度も当初予算計上の段階では、引き続き実施する予定と県から説明がありましたので、予算要求をし、決定いただいたところでございます。</p> <p>しかしながら、昨年度末に県より、この新型コロナウイルス感染症防止のための「スクールサポートスタッフ」配置事業は、今年度、実施しないとの通達がありました。このため、この決定に伴い関係予算の減額補正を</p>

行うものであります。100%補助分のうち、上段が国庫負担分の減額補正、下段が県費負担分の減額補正となりますので、ご確認をお願いいたします。

続きまして、14ページの歳出分の説明となります。

まず、学務課の3つの補正のうち、2段目と3段目につきましては、ただいまご説明をいたしました「スクールサポートスタッフ配置事業」が、今年度実施されないことによる減額補正となります。2段目が小学校12校分の減額補正、3段目が中学校6校分の減額補正となりますので、ご確認をお願いします。

次に1段目にお戻りください。こちらは就学援助費に係る、増額補正となります。これは、「GIGAスクール構想」に基づき、各家庭において必要となる「インターネット通信環境の整備」を目的として、就学援助の支給対象者に対し、新たな補助項目として「オンライン学習通信費」を支給するものであります。対象予定者1,667名に対し、7月分から月1,000円を支給し、計1500万3千円の増額補正を要求しておりました。

市長査定の結果、小学校1年生及び2年生につきましては、パソコンの持ち帰りを現時点では想定しないなどの理由から、今回の補正については、予算計上が見送りとなりました。このため、対象予定者のうち、小学1年生、2年生の計400名分を除いた1,267名分、計1140万3千円の増額補正となりましたので、お願いいたします。

続きまして、教育政策室よりご説明いたします。まず歳入に関する補正について申し上げます。13ページを御覧ください。

「教育支援体制整備事業」は、「国庫補助金」で実施する「特別支援教育の推進を図ること」を目的とした事業で、事業総額の1/3を文部科学省が補助する事業となります。4月1日に内定の連絡がありましたので、国からの補助金となる82万1千円を増額補正するものです。

本事業については、特別支援教育充実のための豊かな識見と経験を有す



る者を会計年度任用職員として1名採用し、幼保小中の切れ目ない支援体制の構築を図るものでございます。なお、この会計年度任用職員についてはすでに「学校教育アドバイザー」として、今年度当初予算において計上されておりますことから、このたびの歳入に対して、15ページのとおり歳出の財源補正を行い、当初予算の該当事業への充当を考えております。

13ページにお戻りください。「国庫補助金」で実施する「学校・家庭・地域連携協力推進事業補助金」は、「健全育成のための体験活動推進事業」として、宿泊を伴う体験活動を実施する学校等の取組を支援する目的で、事業総額の1/3を文部科学省が補助する事業となります。3月に市から申請をしたところ内定の連絡がありましたので、国からの補助金となる、小学校費補助金として71万6千円、中学校費補助金として981万5千円を増額補正するものです。

本事業については、本市においては、小・中学校の林間施設輸送費としてバス代の補助、中学校においてはスキー教室の宿泊費やインストラクター料金、スキー用具などの補助も含まれます。

なお、すでに今年度の当初予算において予算化されておりますことから、15ページのとおり、このたびの歳入に対して、歳出の増額補正は行わず、当初予算の該当事業への充当を考えております。

続きまして、歳出についてご説明いたします。15ページを御覧ください。

本市では、小学校から中学校までの英語学習のまとめとして、英検3級の受験費用を市が全額補助し、中学3年生が受験しています。国が示している第3次教育振興基本計画に「中学校卒業時に英語検定3級程度以上50%以上」という指標がありますが、本市においては、この全額補助のおかげで、補助当初の平成28年度は36.9%だったのが、昨年度57.8%と国の指標を越えております。

当初予算積算時には令和2年度と同額でしたが、令和3年2月に値上げに関する通知があったため、今回6月補正で、値上げ額1人あたり900

	円の数分で、102万4千円を補正予算として計上しております。
委員	スクールサポートスタッフ配置事業について、県から実施されないと通達があったということですが、市としてスクールサポートスタッフ配置するのですか。
事務局	国及び県の補助を受けて実施する予定でしたので、計上した予算を取り下げ、スクールサポートスタッフ配置はいたしません。
委員	なぜこのようなコロナ禍において、スクールサポートスタッフ配置事業を行わないのだろうかと思いました。
委員	就学援助費について、オンライン通信費以外にはどのようなものを支給していますか。
事務局	教材費、給食費、入学前の準備にかかるお金や修学旅行などに補助が出ています。今回は、オンライン通信費が認められたので新たに計上しました。
教育長	それでは、他に質問等がないようですので、打ち切ります。議案第21号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第21号は提案内容のとおり議決いたします。
教育長	それでは、本日の案件等すべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。